

市民病院・進む医師確保

婦人科に

常勤医師が着任します



婦人科はこれまで、応援医師により、月5回の診療を実施していましたが、常勤医師の着任で、これからは、毎週月曜から金曜まで、外来診療を行えるようになります。

加東市民病院では、今後とも、地域の病院や医院との連携・協力体制を強めながら、地域医療を支えるために必要な医師数の確保に努めます。

問い合わせ
加東市民病院
☎ 42・5511

着任のご挨拶



婦人科
西尾 明彦

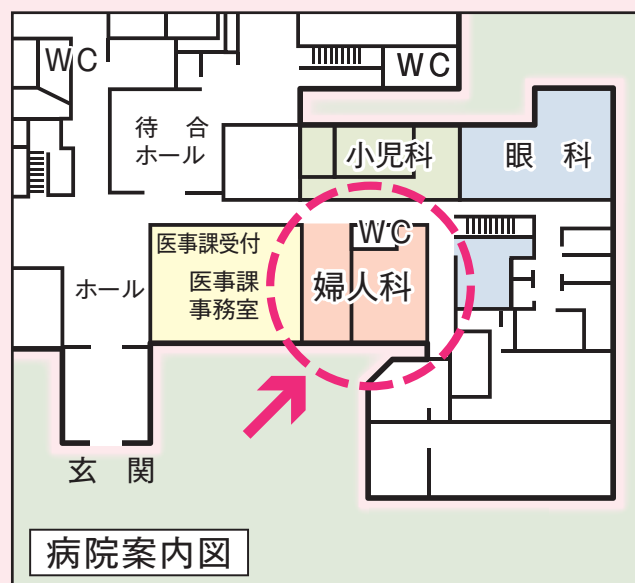
10月7日に婦人科医師として加東市民病院に着任する西尾明彦と申します。

わたしは、神戸大学産婦人科教室で研修し、小野市民病院などで勤務した後、神戸市内の産婦人科医院で勤務してまいりました。産婦人科医院では、院長業務と併行して、レディースホスピタルの非常勤医師としても勤めてまいりました。

ますます高齢化が進む社会で、わたし自身、今後どのように医療に貢献するのがよいか考えていた時、加東市の医療と福祉に対する新聞記事を目にしました。「このまちで最期を迎えることができる暮らしを、いまづくりのために、病院はこのまちの人々ととりわけ後期高齢者の人々とどう向き合ったらよいのか」と。

わたしは、このまちで『最期を迎えることができる暮らしを、いまづくり』のための向き合い方を、みなさまと一緒に模索しながら、医療の面で貢献

婦人科の診療室はこちらです。
気軽にお越しください。



していきたくて考えました。

加東市民病院の婦人科外来では、女性特有のものと思われる症状に対して、広く対応します。「これって女性特有の症状じゃないかしら」と悩んでおられる方は、ぜひ婦人科外来にお越しください。具体的には、生理不順・不正性器出血・更年期障害・下腹部の痛みなどさまざまなです。下腹部の痛みの中には、切迫流産・子宮筋腫・内膜症・子宮や卵巣のがんなど、ご自身では気付いておられない女性特有の疾患が隠れている可能性があります。

もちろん、男女に共通してみられる内科疾患の場合もあり

ます。加東市民病院の内科医師と連携し、疾患が内科疾患であった場合には、院内の内科をご紹介します。また、加東市民病院では対応できない種類の女性特有の疾患であった場合には、これまで連携を図ってきたレディースホスピタル、あるいは、ご希望される近隣の医療機関にご紹介します。

加東市民病院の婦人科外来を受診した方々に『どこにかかったらよいのか分からず我慢していた悩みが解決された』と喜んでいただけているよう、業務に励みます。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

婦人科にまつわる Q & A

- Q** 婦人科ではどんなことを診てもらえるの？
- A** 特に女性がかかる病気を専門的に診療します。
- Q** 何歳から診てもらえるの？
- A** 特に「何歳から」という決まりはありません。
- 現在は、若年層の婦人科疾患も増加していますので、20歳を過ぎたら、定期的に子宮や卵巣の検診を受けられることをおすすめします。

このような症状を感じておられる方は、婦人科での検診をお勧めします。

- 下腹部痛**
- 下腹部の痛みは生理の到来と錯覚して放置することがあるかもしれません。明らかに生理とは関係のない時期の痛みや、激しい痛みを伴う場合は注意が必要です。
- 生理の遅れ**
- 生理の遅れは女性ホルモンの乱れが原因であることが多く、また、生理の遅れがいつもより長い場合は、妊娠している可能性があります。
- 生理不順**
- 生理不順とは、毎回の出血量や生理期間にばらつきがある状態をいいます。
- 生理周期が24日以内または39日以上の場合や、出血量が極端に少なかったり、極端に多かったりする場合があります。何らかの異常が考えられます。
- 生理以外の出血**
- 子宮内部から出血するものが一般的ですが、炎症で、膣、外陰部から出血することもあります。
- また、子宮外妊娠の場合には、卵管から出血します。
- 外陰部のかゆみ**
- かゆみは、病原菌による感染や、かぶれなどのアレルギーが原因で、誰にでも起こり得る症状です。軽いものであれば、自然に治ることも多くあります。

加東市 秋のフェスティバル 2015

特産品の販売や菊花の展示、体験コーナーやグルメコーナーなど、大人から子どもまで楽しめる、加東市の秋を目いっぱい詰め込んだ一大イベント『加東市秋のフェスティバル2015』を開催します。

日時
10月31日(土)・11月1日(日) ※小雨決行
10:00~16:00(菊花盆栽展は9:00~)

場所
市役所周辺
○ステラパーク会場
特産品販売・菊花盆栽展・子ども写生大会・子どもスタンプラリー・ステージイベント・福引抽選会・もちまき大会
※小型家電の回収も行います。

11月1日には、庁舎前会場にてキャラクターフェスティバルを同時開催。(詳細28P)

庁舎前会場
釣り体験・キッズコーナー(ふわふわ・手づくり体験・雪あそび)・グルメコーナー・自動車展示・美術作品展ほか

やしるショッピングパークBioと会場を結ぶシャトルバスを運行します。
運行時刻やステージイベントスケジュールなどの詳細は、秋のフェスティバル実行委員会事務局までお問い合わせいただくか、市ホームページでご確認ください。

問い合わせ 地域創造部商工観光課(庁舎3階) ☎43-0531